

2022 年企業向けオンラインセミナー【開催時間 60 分】のご案内

『今注目を集める上場企業新市場のコーポレート・ガバナンスと

人的資本やグループ・ガバナンスへの対応について』

【主催】 株式会社システムディ ソフトエンジニアリング事業部 京都市中京区烏丸通り三条上る場之町 603 番地

【共催】 BREEZE 株式会社 東京都千代田区内神田 1-5-16 アルテ大手町 7 階

【協賛】 株式会社 TKC 東京都新宿区揚場町 2-1 軽子坂 MN ビル 5F

2022 年 3 月、4 月に開催致します上記のセミナーについてご案内申し上げます。

今注目を集める上場企業新市場の『コーポレート・ガバナンス』ですが、全ての企業に共通のテーマであり、**上場・非上場企業や企業規模に関わらず**、企業の経営・管理に携わる皆様には、各々のご担当領域において一助になれば幸いです。以下、当セミナー詳細の講演内容と関連する 2 つの提案を案内させていただきます。

1. 一橋大学教授 円谷昭一様によるご講演(25 分)

『コーポレートガバナンス・コード対応の留意点－人的資本と内部統制に焦点を当てて－』

円谷教授のご紹介 一橋大学 商学部教授 経営管理研究科教授

日本 IR 協議会客員研究員。日本経済会計学会理事、日本 IR 学会理事

4 月から東京証券取引所の新市場がスタートします。1,800 社強が上場するプライム市場では

「一段高いガバナンス」が求められることとなりますが、その際の指針となるのが 2021 年 6 月に

改訂されたコーポレートガバナンス・コードです。改訂の内容は多岐にわたりますが、

初めて「人的資本」と言う言葉がコードに盛り込まれ、また、グループ企業のガバナンスをいかに構築するかもまた重要な

論点のひとつとなっております。「そもそもなぜコーポレート・ガバナンスが注目を集めているのか、どのような姿勢で臨めば

よいのか」という点について触れながら、人的資本とグループ・ガバナンスに対応する際の留意点を解説して頂きます。



2. BREEZE 株式会社 代表取締役 経営コンサルタント 滝本 訓夫様によるプレゼンテーション(15 分)

『人的資本に関する課題の可視化とディスクロージャーについて』

2021 年に改訂された東京証券取引所のコーポレートガバナンス・コードに、「人的資本」というキーワードが追加され、上場企業には経営戦略、経営課題との関連性について説明責任（情報開示、株主との対話）が課されています。

またこの間の人的資本に関する様々な動きで、統合報告書のフレームワークにおいて、「人的資本」が 6 つのフレームワークの 1 つとして企業価値創造の源泉として注目され、近年、人的資本に関する開示指針として ISO30414 や（CIC による開示指針）PIC（エピック）、SASB（サスビー）など複数発行され、関心が高まっています。このように重要性を増している人的資本について、グループ会社を含めた人事関連データの整備、将来の経営戦略と組織・人事課題との連携を可視化について案内して頂きます。

3. 株式会社システムディ ソフトエンジニアリング事業部執行役員事業部長 利山史郎によるプレゼンテーション(15 分)

『グループのガバナンスの強化の為の規程管理・公開業務の効率化について』

近年、グループ企業や M&A の増加、法改正の頻度増加、そしてコーポレートガバナンス・コードへの対応の 1 つでもあるグループ全体の内部統制や全社リスクマネジメントの強化などにより、上場企業やグループ会社での規程整備、改定と確実な運用開始の要求度が高まっており、多くのグループ会社を持つ上場企業にとっての大きな課題となっております。

組織改編、職制制度変更、グループ会社の規程の共通化、新旧対照表作成、規程の版管理と規程公開などの規程関連業務を包括的に支援する機能を持つ規程管理システムを使ったグループ会社規程管理のシステム化について、グループ全体で導入されたユーザーのインタビューを交えて案内致します。